

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 大規模災害用備蓄器具等整備事業（泡消火剤等購入）
-------------------	---------------------------------------

区分	番号	名 称
章	2	自然とともに暮らすまち
節	3	安全に安心して暮らせるまちづくり
施策	2	消防・救急救助体制の充実
小分類	2	消防力の強化・高度化
主要な施策	4	広域消防体制の整備と消防施設の適正配置
事務事業番号	001	事務事業コード 23224001 事業開始年度 平成 1 9 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	大規模災害用備蓄器具等整備事業費(泡消火剤等購入)
------	------	------------	---------------------------

部 名	消防署	グループ名	警防救急 G
-----	-----	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください）</p> 大規模災害用備蓄器具等
手段（事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください）</p> 市内の危険物施設等の火災や応援協定に基づく石油コンビナート火災に対応するため、水成膜泡消火剤を計画的に備蓄整備する。 平成 1 9 年度購入 20ℓポリ缶 20缶 計400ℓ 備蓄量（平成 2 2 年 6 月 1 9 日現在） 20ℓポリ缶 39缶 計780ℓ
目指す姿（成果）	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください）</p> 化学消防車の薬剤タンクが500ℓであり、備蓄量をタンク3倍の1500ℓと算定し計画的な備蓄整備を図りたい。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください）</p>

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	水成膜泡消火薬剤	ℓ	目標値				200	200
			実績値					
				目標値				
				実績値				

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円			0	420	420	840
合 計				0	0	0	420	420	840
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	0	0			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計	0	0				

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理 由、妥当ではな い理由は何です か？ 市内の危険物施設等の火災や応援協定に基づく 近隣の石油コンビナート火災に対応するための 備蓄整備であり、市が実施することが妥当と考 える。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがって いますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあ がっている 成果があがらない	→ 成果があがって いる理由、あが らない理由はな んですか？ 市内の危険物施設等の火災や応援協定に基づく 近隣の石油コンビナート火災に対応できる。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させ ることはできま すか？	→	大きく向上させるこ とができる 少し向上させるこ とができる 向上させることはで きない	→ どのようにして 向上させます か？ 向上させるこ とができない理 由は何ですか？ 計画的に備蓄整備することにより、災害に対応 できる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさず にコスト（予算 や人工、所要時 間）を削減する ことはできます か？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法 でコストを削減 しますか？ 削減できない理 由はなんです か？ 備蓄目標値に向けて計画的に整備しなければなら ないためコストを削減できない。

担当グループによる評価

維 持	左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠）	危険物施設での火災では、多くの消火薬剤を必要とすることから計画的に整備を図りたい。
------------	----------------------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維 持	備考
------------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）